



気になる症状をチェック

ドラベ症候群の患者さんには、初めてけいれん性発作が起こった時期、発作の長さや回数、てんかん発作のタイプなどに、いくつか特徴がみられます。1歳を過ぎるとさまざまなタイプのてんかん発作が出現しますが、一般に使用される抗てんかん薬ではコントロールできないことがあり、次第に発達の遅れや運動失調が現れます。

お子さんの症状が気になる方は、次の項目をチェックしたうえで、結果についてかかりつけ医にご相談ください。

チェックリスト

1歳までに以下の項目にあてはまることがありましたか？

Q.1 初めてけいれん性発作を起こしたのは、生後7ヵ月より前であった

Q.2 5回以上、けいれん性発作を起こしたことがある

Q.3 体の片側だけがけいれんしたことがある

Q.4 体の一部がけいれんしたことがある

Q.5 手足や顔、体がピクピクしたことがある

Q.6 けいれん性発作は10分以上持続したことがある

Q.7 お風呂に入ってけいれん性発作が起こったことがある

注 意

ドラベ症候群は、遺伝子検査や脳波、MRI 検査などさまざまな検査の結果から判断されます。上記のチェック項目だけでは判断できないため、必ずかかりつけ医などに相談するようにしてください。

Hattori J. et al., Epilepsia. 2008; 49(4): 626-33 を参考に作成



ドラベ症候群と、ともに

Dravet syndrome 治療情報サイト

<https://www.nippon-shinyaku.co.jp/healthy/dravet-syndrome/>